



## レベル 3 304 試験の出題範囲改訂 (Ver2.0) の差分について

**下記は、2014 年 10 月時点の情報であり、今後予告なく変更の可能性があります。**

### ■ LPIC レベル 3 304 試験 (Ver2.0) の出題範囲 (英語)

[http://wiki.lpi.org/wiki/LPIC-304\\_Objectives\\_V2](http://wiki.lpi.org/wiki/LPIC-304_Objectives_V2)

### ■ 出題範囲変更のメリット

KVM が広く使われている状況を反映させるために KVM の重要度を高め、また、virsh や libvirt などの仮想マシン管理コマンド、最近注目を浴びている Linux コンテナなどを盛り込むことにより、最新の技術的な変化に対応します。それにより、LPIC-3 304 の認定者は最新のテクノロジーに追随したスキルを持つことを証明することができます。

### ■ Ver2.0 のリリースによる受験方式の変更

新バージョン (Ver2.0) がリリースされてから「6ヶ月間」は、旧バージョン (Ver1.0) も受験することができます。

よって、受験者は、新旧いずれかのバージョンの試験を選択して受験することができます。

また、バージョンに関係なく、有意な LPIC レベル 2 を保有し、304 試験に合格すれば、LPIC-3 Specialty LPI-304 Virtualization & High Availability に認定されます。

### ■ 出題範囲変更の概要

- (1) 「330.2 Xen」の重要度が 10 から 9 に変更
- (2) 「330.3 kvm」の重要度が 7 から 9 に変更
- (3) 「330.5 Libvirt と関連ツール(重要度:5)」を新規に追加
- (4) 「331.1 Linux Virtual Server」の重要度を 5 から 3 に変更
- (5) 「331.3 LinuxPMI(重要度:1)」を削除
- (6) 「332.1 Pacemaker」の重要度を 5 から 3 に変更
- (7) 「332.2 Pacemaker の高度な利用法」の重要度を 3 から 2 に変更
- (8) 「332.4 Red Hat Cluster Suite の高度な利用法」の重要度を 3 から 2 に変更
- (9) 「332.5 クラウド管理ツール(重要度:2)」を新規に追加 (OpenStack、CloudStack などが含まれます)
- (10) 「333.2 グローバルファイルシステムと OCFS2」の重要度を 3 から 2 に変更

### ■ 出題範囲変更の差分

注: 仮想化と高可用性の構成比率を 50%-50%から、仮想化 60%、高可用性 40%に変更しています。

**330.2: Xen**

- ・KVM とのバランスを反映し、本項目の重要度を 10 から 9 に変更。
- ・Xen の対象バージョンは 4.x。
- ・XM ツールチェーンを「認知レベル」に低減。
- ・XL および XE ツールチェーンを追加。

**330.3: KVM**

- ・Xen とのバランスを反映し、本項目の重要度を 7 から 9 に変更。
- ・重要な用語から、kvm-qemu および kvm\_stat を削除。
- ・重要な用語として、qemu-img および kvm-admin を追加。

**330.4: その他の仮想化ソリューション**

- ・Linux コンテナ( LXC )を「認知レベル」で追加。

**30.5: libvirt と関連ツール**

- ・新しい出題範囲として追加し、重要度を 5 に設定。
- ・Virsh の利用、oVirt の概要、libvirt ライブラリの技術的な基本理解を含む。

**331.1: Linux Virtual Server**

- ・より多くの仮想化に関するトピックをカバーするため、本項目の重要度を 5 から 3 に変更。

**331.3: LinuxPMI**

- ・出題範囲から削除。

**332.1: Pacemaker**

- ・より多くの仮想化に関するトピックをカバーするため、本項目の重要度を 5 から 3 に変更。

**332.2: Pacemaker の高度な利用法**

- ・より多くの仮想化に関するトピックをカバーするため、本項目の重要度を 3 から 2 に変更。

**332.4: Red Hat Cluster Suite の高度な利用法**

- ・より多くの仮想化に関するトピックをカバーするため、本項目の重要度を 3 から 2 に変更。

**332.5: クラウド管理ツール**

- ・新しい出題範囲として追加し、重要度を 2 に設定。
- ・出題範囲として、OpenStack および CloudStack の基本機能に関する知識を網羅。

333.1:DRBD

- ・バージョン 8.4.x を追加。
- ・バージョン 8.3.xも引き続き網羅。

333.2:グローバルファイルシステムと OCFS2

- ・より多くの仮想化に関するトピックをカバーするため、本項目の重要度を 3 から 2 に変更。

以上